桜ヶ丘だより

第20号
発行
岐阜県立関高等学校
同窓会

校訓
錬磨　誠実　至取

愛校心も燃えて

七十周年実行委員長　炭竈利夫

このたび同窓会、学校、PTAのご推挙で創立七十周年記念事業実行委員長に就任させていただき、その責任の重大さを痛感しております。微力ではありますが、わが母校関高校への愛校心は同窓会会員の皆様と同様燃えております。どうか「意義ある記念事業」を行うため会員皆様方の絶大なるご協力とご支援をお願いいたします。

今回同封させていただきました趣意書は本校同窓会発足以来の大事業についての説明です。郡上高校は昨年創立七十周年記念事業を終えられ、武義高校も平成二年に大規模な創立記念事業を計画されております。

本校はこの二校より多少歴史は浅いのですが現在は中濃地区随一の進学実績と卒業生の多さを誇っている高校です。その為にもぜひ同窓会会員の皆さんにご理解を賜り、さすがに関高校であると自他共に認めてもらえるよう記念事業を成功させたいと思います。母校を今後より一層、伝統ある高校に育てあげていただく為の募金でございますので、よろしくご協力下さいますことをお願い申し上げます。

岐阜県立関高等学校
創立70周年記念事業組織

- 県立関高等学校70周年記念事業実行委員会（委員長／副委員長／委員／大綱決定／同窓会／PTA／学校）
  - 総務部：総務係／庶務係／財務係
  - 行事部：式典係／講演会係／展示係／慰視会係
  - 事業部：記念誌係／同窓会名簿係／記念事業係
  - 生徒会関係
  - 会計監査

母校に着任して

学校長　河合渡

昭和二十四年、男女共学制、小学制の施行に伴い、関高校に編入しました。始業式の朝、期待のなかにも微かな不安があり、複雑な気分での初日の登校となりましたが、学校の細かな配慮と温い歓迎に接して、その気分も霧散したのが、つい最近のできごとのように回想されます。以後一年間の母校生活は、「ゆとりと充実」の楽しい毎日であり、ご苦労かけました恩師に感謝の気持でいっぱいです。

その私が四十年ぶりに職員として着任しました。見事に調和した建物と庭園、その随所に同窓生の方々から母校へ寄せられた思いが見られ、伝統のすばらしさ、歴史の足どりの確かさを感じて感慨ひとしおです。

創立以来六十八年、卒業生総数一五、二五〇名に達します。それぞれが人生の黎明期ともいえる多感な十代を、時代的背景の違いはあっても、夢多き青春の理想を胸に秘め、学問に、自己の限界に挑戦する運動などに情熱を注がれ、巣立っていかれました。深い学識と強靱な精神力に支えられ、あらゆる分野に雄飛されて母校の名声高揚に寄与された方々、家庭を守り、黙々と次代の育成に努力された方々に心から敬意を表します。

その母校が、平成三年には七十周年を迎えるのを機に、現在同窓会を中心に、記念事業実行委員会が組織され、準備が進められています。母校への強烈な愛着と母校発展を願っておられます多くの温いまなざしの中で本校教育を推進できることに幸せを感じます。過去の実績に安住せず、時代の進運に対処し、次代を担う後輩の育成に努力して江湖のご期待に応える覚悟であります。

幹事会報告

去る五月二十七日平成元年度幹事会が行われました。創立七十周年を平成三年度に控え組織作り記念事業等についての議題が中心に進められました。以下概要を報告します。

実行委員長を第二回生炭竈利夫さんに依頼し今後の委員会において組織を拡充する。尚、実行委員会は原則として毎月一回行う。

記念式典、セミナーハウス、名簿・記念誌発行を事業とする。セミナーハウスは、学習及び部活動、同窓会活動等に活用できる多目的なもので、校庭の一角に建設する予定。

記念事業推進のために七千万円を予算の中に計上し同窓会四千万円、PTA二千万円、一般から一千万円を目標額とする。また、募金は平成元年十月より開始し、翌年三月までにお願いする。

平成元年度 部活動報告

▼陸上競技部
春季　年齢別・国体予選
女子100m　三位　青木
男子1500m　五位　鈴木
1日県予選（東海大会出場）
女子100m　三位　石原(功)
女子200m　二位　青木
女子800m　五位　青木
女子1500m　二位　柴田
男子100m　二位　石原(功)
男子400m　二位　波多野
男子4×100mR　二位　青木
女子4×100mR　二位　青木
〃　二位　青木

▼水泳部
1日予選（東海大会出場）
男子100mバタフライ　四位　鈴木
男子100m平泳　五位　鈴木
男子200mバタフライ　六位　高井
男子200m平泳　一位　平田
地区総体
男子200m平泳　一位　高井
男子200m、100mバタフライ　一位　鈴木
男子100mリレー　一位
地区新人
男子200mバタフライ　一位　平田
男子200m平泳　一位　田口
男子200m、100m自由形　一位　日野
男子100m背泳　一位　八代
男子100m平泳　一位　田口
女子200m、100m平泳　一位　土屋

▼柔道部
1日地区予選　団体優勝
▼剣道部
1日県予選　団体三位
▼体操部
新体操　女子　ボール　一位　各務
縄　一位　野田
帯状布　一位　酒井
▼美術部
県美術展　絵画の部　入選　佐々木

▼書道部
県美術展　書道の部　入選　田上
〃　入選　松田

▼吹奏楽部
管打楽器ソロコンテスト（地区大会）
ソプラノサクソフォン　金賞　三品
テナーサクソフォン　金賞　波多野
テナーサクソフォン　金賞　加藤
トランペット　金賞　森(俊)
チューバ　金賞　石原
コントラバス　金賞　森(正)
ソロコンテスト県大会金管部門　最優秀　森(俊)
中部日本吹奏楽コンクール県大会　岐阜市長賞
岐阜県吹奏楽コンクール　金賞

◈通常会費納入状況

一昨年の同窓会総会にて通常会費の納入が決まりましてから、多数の会員の皆様から納入していただいております。

七月末日をもって納入状況をまとめてみましたところ、武儀高女48%、高校27%となっております。

何かとご出費の多い折とは存じますが、未納入の方はご協力くださいますようお願い申し上げます。

63年度卒業生の進路状況

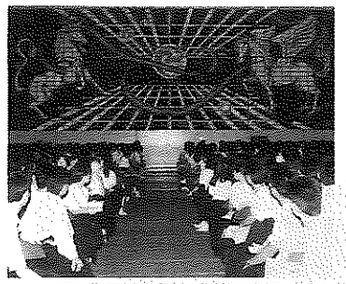
～進路指導部～

昭和六十三年度卒業生の進路状況について、同窓生の皆さんに報告します。

就職関係では、景気の安定で前年に比べて好調でした。公務員11名（男7、女4）、一般企業19名（男6、女13）の計30名が就職しました。

進学関係では、十八才人口の増加と進学率の上昇とが相俟って大学進学が難しくなっている中で、本校はよく頑張りました。国公立大115名、私立大327名、国公立短大21名、私立短大94名、準大学校7名、各種・専修学校90名（内看護学校43名）が合格しました。国公立、私立大共に過去最高の合格者数でした。

国公立（北海道1、東北1、筑波2、お茶の水女子1、一橋1、金沢4、静岡11、名古屋8、名古屋工業6、岐阜31、大阪1、奈良女子1、岡山1、九州1、名古屋市立4、大阪府立2、静岡県立1、神戸市外1等）、私立（自治医科1、青山学院2、慶応5、中央7、東京女子1、東京理科3、明治3、立教1、早稲田3、愛知11、愛知工業11、愛知淑徳4、金城学院3、南山21、名城21、同志社10、立命館21、関西4等）に合格し、立派な成果をおさめました。



平成元年度文化祭壁画

おくやみ

御冥福をお祈りします

佐合　久一郎　先生

平成元年七月十四日、逝去されました。七十一歳

昭和五十一年～五十五年本校校長。その後、東海女子短大教務部長、教授として御活躍された。平成元年度春の叙勲で正五位勲四等瑞宝章。

下地　覚美　先生

平成元年三月十四日、逝去されました。六十二歳

昭和六十年～六十二年本校校長。その後、岐阜済美女子高校副校長として御活躍された。平成元年七月、従五位勲四等瑞宝章。

平成元年度 同窓職員異動

【転入】
学校長（英）河合渡　東濃養護学校長より

【転出】
教諭（社）日野順徳　加茂高校へ

編集後記

「桜ヶ丘だより二〇号」をお送りします。九月十三日同窓会広報委員、関高同窓会職員の広報係が小会議室に集まり、記事について検討をしました。中心はやはり平成三年度の「七十周年記念事業」。また、同窓会報告。そして現在の関高の一端を知っていただけるよう、九月に実施された関高祭の写真も添えさせていただきました。

現在関高のOB職員は河合渡学校長はじめ十二名、頑張ってます。

「七十周年記念事業」では記念誌も発刊されます。玉稿の依頼がありましたら、快くひきうけてくださるよう願います。